

2026年5月29日

各 位

会 社 名 株式会社富士テクノホールディングス
代表者名 代表取締役会長 高井 男
(コード番号 9243 TOKYO PRO Market)
問合せ先 代表取締役社長 岩澤 隆則
TEL 046-294-1070
URL <https://www.fjt-hd.co.jp/>

特別損失の計上及び2026年3月期連結業績予想と実績値との差異

(下方修正)に関するお知らせ

当社は、2026年3月期の連結決算において、下記のとおり特別損失を計上する見込みとなりましたのでお知らせいたします。併せて2025年11月21日に公表いたしました2026年3月期(2025年4月1日~2026年3月31日)における通期業績予想と、本日公表の2026年3月期の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上

当社の連結子会社であるアイティーデザイン株式会社が主要顧客の大型案件の失注により厳しい営業活動が継続していることから、のれん回収可能性を検討した結果、のれん等の減損損失144百万円を計上することになりました。

2. 2026年3月期通期連結業績予想と実績値との差異(2025年4月1日~2026年3月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想(A)	百万円 3,400	百万円 110	百万円 100	百万円 80	99.68円
今回修正予想(B)	3,322	116	110	△69	△86.99円
増減額(B-A)	△77	6	10	△149	
増減率(%)	△2.2	5.8	10.1	—	
(参考)前期連結実績 (2025年3月期)	3,250	101	90	67	83.70円

2. 差異の理由

売上高、営業利益、経常利益につきましては、概ね計画通りであったものの、上記の特別損失を計上することから増減額が149百万円の減益となる見通しです。

なお、当該減損損失は当期における一時的なものであり、今後の継続的な損失の発生を見込むものではなく、業績に与える影響は限定的であります。

2026年3月期通期連結業績の詳細につきましては、本日公表しました、「2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」をご参照下さい。

以 上